

あおもり洋上風力 新規参入フォーラム

登壇者のご略歴 (敬称略)

2026 年 8 月 25 日 (火)

ねぶたの家 ワ・ラッセ イベントホール

1. 市長挨拶

青森市長 西 秀記



1964 年青森市生まれ。青山学院大学理工学部を卒業し、開発エンジニアとして東京都内の精密機器メーカーに勤務。1995 年、故郷へ U ターンし、家業の株式会社西衡器製作所に入社。青森商工会議所副会頭などを歴任し、長年地元経済の活性化に尽力。2021 年 2 月には県内初の民間協議会「NP0 法人青森風力エネルギー促進協議会」を設立し、理事長として産学官金連携による地元企業の洋上風力分野への参入と雇用創出を力強く牽引した。

2023 年 6 月に青森市長に就任。「みんなで未来を育てるまちに」の実現に向け、産業振興や「子育て先進都市」・「DX 先進都市」に向けた取組を推進している。趣味は釣り、ドラム演奏、スキー。

2. 講演 1 パネルディスカッション「青森海洋実証フィールド説明会」

モデレーター : 青森風力エネルギー促進協議会 事務局代理 高木 伸宜

パネラー 1 : 株式会社 MizLinx 代表取締役社長 野城 菜帆 氏



1996 年千葉県生まれ。2022 年慶應義塾大学大学院理工学研究科修士課程修了。2021 年 8 月、大学院在学中に株式会社 MizLinx を設立、代表取締役に就任。(独) 情報処理推進機構 (IPA) 2021 年度未踏アドバンス事業採択。Forbes JAPAN 30 UNDER 30 2023 受賞。2025 年東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程入学、在学中。日本成長戦略会議 海洋 WG 構成員。MizLinx は持続可能な海洋開発を実現することをミッションに掲げ、水中の環境データを自動で計測・解析する海洋観測 IoT システム「MizLinx Monitor」および水中ロボット「MizLinx UUV」を開発・提供。

・ パネラー 2 : 東洋建設株式会社 執行役員 GX 事業本部 副本部長 (GX 戦略担当)
泉 照久 氏



1996 年東京理科大学大学院修了後、東洋建設に入社。長年、外洋でのプロジェクト工事に多数従事。国内洋上風力黎明期である 2010 年から洋上風力業務に取り組む。サクシオンバケット基礎や TLP (緊張係留) 浮体、海底ケーブル埋設機などに関する技術開発において、研究開発責任者として数多くの現地実証実験を牽引。過酷な海域での現地実証実験を通じて独自の技術を育てる一方、国内最大級のケーブル敷設船等のアセット調達や組織構築を主導し、同社洋上風力事業体制の礎を築いた。実際の「実証フィールド」での豊富な経験と知見をもとに、洋上風力施工 技術の社会実装をリードしている。

- ・ パネラー 3 : 日東製網株式会社 技術部 次長
細川 貴志 氏 (文学博士)



1979 年北海道生まれ。北海道大学大学院文学研究科博士課程修了、博士 (文学)。専門は海洋人類学。2008 年日東製網株式会社に入社、現在は技術部次長。国内・国外の漁具漁法に関する研究開発業務に従事しており、生簀を沈めたり浮かせたりできる「浮沈式生簀」の開発など、社会に役立つ新技術の創出と実装を目指している。定置網の中の魚群を陸上からリアルタイムで把握できる「ユビキタス魚探」や「ユビキタスカメラ」など、スマート機器の開発・普及も推進。水産庁のスマート水産業現場実装委員会の専門家として各地で出前授業を行い、水産業のスマート化に向けた活動にも携わっている。

- ・ パネラー 4 : 株式会社島津製作所 東京支社 営業本部インダストリー営業ユニット
江本 雅哉 氏



滋賀大学 経済学部卒業。株式会社島津製作所に入社後、名古屋支店で航空機器製品の営業を担当。東京支社へ異動後、2021 年より海洋関連製品の営業および事業開発に従事し、水中光無線通信装置、水中電界 (UEP) センサ、磁気センサなどを担当。水中光無線通信装置「MC500」は 2022 年に第 65 回十大新製品賞 (本賞) を受賞。2026 年、2023~2025 年の営業表彰実績を総合評価する社内表彰制度「S-PACS AWARD 2026」において第 1 位を受賞。海洋分野における新規市場開拓および事業開発に携わり、顧客ニーズを起点とした製品・サービスの社会実装に取り組んでいる。

3. 講演 2 「知識産業で発展したオランダの事例」

Maritime & Offshore NL リエゾン 西出 香 氏



京都大学農学部、ワーヘニンゲン大学 (WUR) 環境科学修士課程、ブラッドフォード大学経営修士課程を卒業。飼料・養殖・畜産分野で当時大手の Nutreco 本社にて事業戦略、BI、M&A に携わる。2013 年より TNO (オランダ応用科学研究機構) の事業開発*を主軸に活動。2018 年より法政大学 Global MBA 兼任講師。

農林水産省「知の集積と活用の方」、文部科学省「デルファイ調査分科会」、日本農芸化学会産学官学術交流、小平市環境審議会にて委員を歴任、現在は内閣府「ムーンショット型農林水産研究開発事業」評議員および小平市公民館運営審議会委員を務める。ジャズピアニストとしても勤しみ、小平ジャズ協会を通じて地域コミュニティに貢献を続ける。

*当初は Healthy Living 部門、2022 年より Energy & Materials Transition 部門で洋上風力発電と CCS を担当。

4. 講演 3 「新発想・協業が生む新たな価値」

(一社) Startup Lady 協会 代表理事 鈴木 萌子 氏



高校時代をロンドンで過ごし、2010 年に米国の大学を卒業。2015 年に海外市場開拓支援と IoT 機器の OEM/ODM 事業を行う株式会社テイラーイノベーションズを設立し、自社製品として 4K ライブ配信機器「Blastreams」を開発。2018 年には、52 カ国 2,000 名が参加するグローバル女性起業家コミュニティ「Startup Lady」を設立。スタートアップエコシステム協会の第 1 期理事を務め、現在は La French Tech Tokyo の理事を務める。官民連携プロジェクトにも参画し、日本と海外をつなぐスタートアップ支援や女性起業家育成、海外展開支援に取り組むほか、企業・自治体・大学と連携したグローバルイノベーション創出や次世代人材育成にも注力している。